

みんなで支える 長寿のよろこび

～平成22年度東通村敬老会～

9月21日(火)、村体育館において、平成22年度東通村敬老会が行われました。

当日は、75歳以上の対象者1241名のうち462名が出席し、多くの来賓、児童館・保育所の子ども達、保健協力員の方などから健康と長寿が祝福されました。

はじめに、越善靖夫村長から「東通村の今日までの発展は、先人の方々のおかげと、皆さんが永年にわたり村づくり尽力してくださった賜物です。いつまでもご健康で、東通村発展のため末永くご指導ください」と挨拶が述べられた後、米寿夫婦(88歳を迎えられた長寿夫婦)1組に青森県知事表彰が、卒寿(90歳)22名と傘寿夫婦(80歳を迎えられた夫婦)20組に東通村長表彰が行われました。

その後、木村成善下北地域県民局地域健康福祉部長、南川誠一村議会議長の祝辞に続き、相内亀村老人クラブ連合会長の乾杯で祝宴に入りました。祝宴に入ると、久しぶりの再

会と健康を祝いながらお酒を酌み交わし、旧友たちと楽しんでに囲らんする姿が各席で見られました。

また、保育所・児童館などのアトラクションが始まると、皆さん和やかな表情で、子ども達のかわいらしい踊りを楽しんでいました。お孫さんなどが登場すると、ステージにかけよりの、お花をあげたり手を振ったりする姿も見られました。祝宴も終盤になり、会場内に



越善村長とも歓談



乾杯の発声をする相内会長



保健協力員の皆さんによる健康体操に飛び入り参加!



日赤奉仕団の皆さんからおしるこが振る舞われました

「おしまこ」が流れ踊りが始まり、待っていましたといわんばかりに、多くの参加者が踊りの輪に入り、華麗な手さばきで踊りを楽しみました。最後は「また、来年もここで会おうべし」と、参加者の皆さんは再会を約束し、お土産を手に会場を後にしていました。



最後はみんなでおしまこ踊り



めんこいど～



まあまあ一杯どうぞ